

第1回鏡野町総合教育会議 議事録

1 日 時 平成28年9月29日（木曜日）
午前11時開会 午後0時15分閉会

2 会 場 ペスタロッヂ館 特別会議室

3 出席者 町長 山崎 親男
教育委員長 定久 正義
教育委員長職務代理 石原 昭和
教育委員 佐古 庸二
教育委員 小椋 潤二
教育委員 宗川 万喜子
教育長 年岡 康雄

(事務局関係)

総合政策室長 戸田 治
学校教育課長 宗森 妙子
生涯学習課長 堀家 隆司
総合政策室主任 草苺 周作

4 協議事項 (1) 鏡野中学校統合後の状況について
(2) 平成28年度教育関係予算について
(3) その他

5 会議の経過及び発言

○開会

○山崎町長あいさつ

○定久教育委員長あいさつ

○協議事項

議事録署名については、町長と教育委員長が行うこととなった。

(1) 鏡野中学校統合後の状況について（意見交換）

山崎町長 それでは私の方が進行をさせていただきます。

(1) の鏡野中学校統合後の状況について事務局説明をお願いいたします。

(事務局現状報告)

山崎町長 では皆さんの色々ご意見をいただきたいと思います。それぞれ順番にご発言、ご意見をお願いいたします。

佐古委員 富地区運動会には中学生が結構来てくれて中学校の列ができ、開会式ができて良かったと思っている。富中学校の活力が無くなって、やはり力が無くなってきたと思う。小学校の先生や地域、公民館だけの準備運営は人手が足りない。地域も元気を出して頑張ろうとしているが、やはり中学校が無くなるということは地域にとって活力が落ちるし、落ちたなと強く思った。

町長のお話では小学校は無くさないと言っているなので、これは一つの灯りになっている。

とにかく小学校があれば地域の者も出てくるし、子供の姿も見えるので、人数は少なくなっても残って欲しい。

小椋委員 地元の上齋原のことだけでだが、地区運動会が雨で中止になり、学園だけの運動会を実施して、とても寂しい運動会だったと聞いている。また、学園スキー大会も、今シーズンは小学生だけなので、中止にする方向で話が進んでいると聞いているので寂しい。

統合して保護者は心配されていたが、子供達は最初不安だったと思うが、夏休みが来る前には慣れて楽しんで行っているので、とても安心している。

今後、小さい問題も出てくると思うが、見守る会もできたので、その中で解決してもらい、良い鏡野中学校になればと思っている。

石原職務代理 統合になり、小椋委員が言われたように最初は不安があったと思うが、凄く早く溶け込んだと感じている。

通学バスの関係がかなり余裕を持った運行時間の中で、先般の見守る会の中でも、かなり早いと言う意見も出たが、また一年間の中で見直して行く必要があると思う。

また後で説明があると思うが、旧奥津中学校の校庭等の草が伸び、荒れている事を地域の方が一番気にされている。利用について、若干賑やかになって来ると言う事では、地区の区長さん方にも説明をし、区長会自体や住民の皆さんも喜んでくださっていると感じている。

中学校が統合したからではないが、少子化の中で一番やはり子供の数が減っている。限界集落にはすぐにはならないが、だんだん近づいている。

本日の議題の第二次総合計画の中で、人口増、子供の増のこれらの施策を推進していただきながら、園児、児童、生徒が増えるような施策を勧めていきたい。

宗川委員 保護者の立場として、また教育委員として4月からPTA総会、地域懇談会、

体育祭、全て実際目で見させていただいて、やはり一番感じているのは統合に際して教頭先生をはじめ、各先生方の動きが以前と違い、統合にあわせた全生徒、全地域の生徒に凄く配慮をしてくれている印象。

新中学校の方針を基本にして、学びあいの学習に重きを置いている。心のつながる生徒指導を行っている。道徳教育に取り組んでいる。生徒の主体的、自主的な力を引き出すなど、先生方が目標や課題に取り組んでいることが、保護者として凄くありがたいと思っている。

また、子供達だからできる地域を感じさせない繋がりや、地域関係なく仲良くできている。バスで帰っている友達に凄く手を振っている姿を見て、子供達のいい雰囲気は凄く伝わってきていいなと思う。

その中でやはり保護者さんの要求っていうのは凄く多いなと感じているし、保護者さんの側からはそういう声も聞いているが、やはり子供達が楽しく通っているという現状が一番だと思う。ありがとうございます。

年岡教育長 ありがとうございます。中学校統合後の状況については先ほどの教育委員会の中でも色々あったが、この4月にスタートし、運動会が終わって今2学期が始まって、いよいよ3年生は部活を終了するという状況になっている。

本当に町にも支援いただき、スクールバスの運行等は本当に十分な配備をいただいている。

部活では上齋や富の子供達を中心となって新しくバレー部ができ、鏡野中学校の新しいスタイルができつつあると思う。

私が一番ありがたかったのは、旧鏡野中学校の子供達が富、奥津、上齋の子供達をしっかりと受け入れて、すぐ仲間になってくれて不登校になる子供が一人も生まれていない。

逆に部活が楽しいとか、友達が新しくできて良かったなど、子供や保護者から聞き、それが一番嬉しいなと思っている。ただ学校としては新しい学校のスタートにあたって学校の教育目標で校長先生を中心に動いていく中で、以前の雰囲気からの変化に対応できない子供もいるのも事実だが、これは過渡期ですからしょうがないと思っている。

一学期二学期を通して、いじめ等大きな報告もない。少し規律重視のために子供達に対しての教員の姿勢が厳しいとの声を聞くが、それが新しい中学校のスタイルだということになれば、子供達もそれに慣れてくるであろうし、学校の伝統がこれからできてくると思っている。

教育環境の方も新たな会議室ができ、空調機器も整備されたことによって、運動会等においても、体調不良でリタイヤする子供も生まれていないし、熱中症等も聞いてないという事であれば、教育行政としての子供達に対する形は整ってきていると思う。

学力状況調査の結果がこの中学校に関しまして今年度はかんばしいものではないとのことだが、生徒達のアンケートを見たなかで、学校の授業がわかりやすくなってきていると肯定的な意見が出ていたのは少し嬉しい。ただ、やっぱり家庭学習の時間の取り方がまだまだ十分出来ていないなど、総学習時間をこれから増やしていき学力をつけるという事を学校として徹底していただきたいと思う。

まだ半年経過したばかりで、これから産みの苦しみがでることが可能性としてあるが、委員の皆様方からのお話でも、学校に行くのが楽しい子供がいるという事が一番ありがたいと思っている。

定久委員長 先日、久米苫田の中学生の新人戦が開催されたが、部活動に関して、統合の成果が段々出ているのではと思えるような、非常に良い結果が出ている。

今まであまりこの種目ではと思っていた所にもいい結果が出ている。やはり徐々に子供たちの練習の成果というか、部活の成果が上がってきていると喜んでいる。

子供達がいろいろな事に楽しく取り組んでいると感じているので、今後もしいろいろ教えてもらいたい。

山崎町長 統合後の状況についての皆さん方のそれぞれ感じていたことをお伝えいただいた。

(2) 平成28年度教育関係予算について

山崎町長 それでは(2)の平成28年度の教育関係予算について資料を基に説明をいただきたいと思います
(事務局資料説明)

山崎町長 皆様のご意見あるいはご質問をお受けしたい。

定久委員長 香北小の駐車場はどこに作るのか。道を渡った所か。

年岡教育長 ちょっと変則な形だが、学校農園をしていた所です。

山崎町長 あそこは駐車場が全然ないところ。6台程しか駐車できない。

年岡教育長 香々美、香北、奥津の小学校については、エアコンは夏休みに整備しているので、いつでも使える状況にある。来年度は上齋原学園、富に入れる予定。

山崎町長 教育総務費の中で、児童生徒夢づくり事業費は、講師派遣委託料なので、最高の教育をしたい。

中学生には一生に一度あるか無いかのような素晴らしいものを、触らせてあげたり、聞かせてあげたり、体験できる環境を作りたい。

お金を使えばいいわけではないが、この事業について、皆さん方のより一層

の声を反映させて、よりいいものを続けていきたいと思っている。

その他予算関係はよろしいか。

(3) その他について

山崎町長 それでは、(3) その他について何かあれば。

戸田室長 その他で、奥津、富中学校の跡地利用についてと、鏡野町総合戦略、二次総合計画について説明をさせていただきたい。

(事務局資料説明)

山崎町長 時間の都合で、端折って説明いただいた。その他皆さん方から特にと言うことがあればお願いをしたいと思う。

 この総合教育会議は何月くらいの予定に開催されるのがいいのか。もう2学期、秋になってしまったが。

戸田室長 年度当初がいいのではと思い日程調整をしておりましたが、なかなか日程調整が上手くいかず、今日になりました。すいませんでした。できれば、年2回程度の開催がいいのかなと思います。

山崎町長 2回だと、当初と9月の決算議会頃か。

戸田室長 年度初めと、決算時期から当初予算前の10月から11月頃はいかがか。

山崎町長 では、目安として、5月と10月頃で。

戸田室長 議題が特になくても、予算要求の関係で開催したい。

年岡教育長 予算要求前に、事業の方針を町長に聞いてもらいたい事があると思う。

宗川委員 教育会議から少し外れる意見になりますが、私は今2歳の子供がいます。

 保育園での園庭解放を大いに利用している。その中で新聞でも保育園の記事がいろいろ載っているが、鏡野町でも保育士が足りていない。

 私が園庭解放に行き低年齢児の組に入れていただくが、昔とくらべ今の保護者が生活面、教育面を考慮し、0歳児から預けている方が増えてきている。

 就学前の子供には、やはり人と沢山関わるといふ事が必要だと思っているが、小学校、中学校を拝見して、私は、子供が3歳になるまではゆったりとした環境を作っていきたいと思っている。

 人口ビジョンでもあるが、本来お母さんがゆっくり育ててもらいたいとは思いますが、保育園に行くと楽しそうな子供を見ると、保育園もいいのかなと思う。

 今の保育園は保護者が預けやすい環境にあるが、それを支える保育士は非常に厳しい環境にあるので、保育士不足の改善を町長にお願いしたい。

山崎町長 三歳未満児が多くなり保育士が足りない厳しい状況は承知している。

 子育ての環境については今ファミリーサポート事業を考え中。ファミサポ

をしっかりやっておかないと、そういう所に偏っていくので、ファミリーサポート事業を積極的に取り組んで、お子さんをそこで預かってもらいたい。

本当に難しい問題だが、今のままでいいとは思っていないのでしっかり考えたいと思っている。

そのほか何もないようでしたら、これで閉じたいと思う。

○閉会あいさつ 年岡教育長